



## 今年7月（令和3年）から、子どもの医療費助成制度が変わります

通院は、中学生まで助成の対応となり、3歳から中学生までの通院医療費の自己負担上限額が1医療機関につき、1か月当たり500円になります。

現在、こども医療証（クリーム色）を持っている方は、7月1日以降は、新しい医療証（さくら色）をお持ち下さい。

- 問い合わせ先  
お住いの区役所・出張所  
保険年金担当課

		6月30日（水）まで	7月1日（木）から
通院	3歳未満	自己負担なし	自己負担なし
	3歳以上 就学前まで	1医療機関当たり 月額 600円まで	1医療機関当たり 月額 500円まで
	小学生	1医療機関当たり 月額 1,200円まで	
	中学生	助成なし	

## ▶▶「ロタテック」ワクチン予防接種のご案内▶▶

令和2年10月から「ロタウイルス」ワクチンが定期予防接種になっています。令和2年8月1日以後の出生のお子様を対象です。（全額公費負担）母子健康手帳と予防接種手帳をご持参のうえ、「保護者」同伴で受診して下さい。

ワクチン名	対象年齢	接種回数	接種間隔
ロタテック (5価)	出生6週0日後～ 32週0日後まで	3回	27日以上の間隔で3回



## ◀◀「口遊び」 表情筋を刺激することで「飲み込む力」を養う！

最近、離乳食を食べない、口に入れても、すぐに「ベエ～」と全部だしてもう悲しいです。とお母さんの悩みの声を耳にします。

「口遊び」は、噛む力や舌の力が鍛えられ、言葉の発達にも繋がる口を動かす遊びです。舌で上唇を「れえろれえろれえろ」と言いながらなぞる。破裂音を楽しませる「ぱっぱっぱ」。「あ～」と声を出しながら、手のひらで口をたたく「あわわわ」などがあります。



⇒⇒ 大きく口を開ける・・・泣く、あくび、笑う

表情筋を豊かにすること、口遊びなどで楽しく親子のコミュニケーションをはかりながら、お子様の「飲み込む力」を鍛えてあげましょう。



## 「小児アトピー性皮膚炎」のスキンケア

近年、皮膚バリアとアレルギーマーチとの関連が指摘されており、乳児期から、皮膚状態をスキンケアによって、良好にコントロールすることが、益々重要になってきています。

スキンケアは、洗浄・保湿を基本として、湿疹病変へは、抗炎症外用剤などを塗布します。

スキンケアは、小児アトピー性皮膚炎の対応として非常に重要ですが、薬の処方だけでは不十分です。医師からの治療説明をよく聴いて、家庭でのスキンケアを適切に行うことで初めて効果を発揮します。

患児の皮膚状態が改善すると、患児と保護者のQOL（クオリティ・オブ・ライフ：生活の質）が向上し、アレルギー発症・増悪予防につながります。

これからの夏場は、虫刺され（ダニ・毛虫・蚊）でも、同様の心配な湿疹が増加しますので、悪化しないようスキンケアをしましょう。

## 当クリニックも「新型コロナ」ワクチン接種を始めました。

～医療現場から、「ひとりでも多くの命を救う」理念の共有をお願いします～

福岡市担当予約からの案内により、当クリニックでも新型コロナワクチン接種の対象者を受け入れております。

平常の診療があるため、優先枠内（完全予約制）にて接種をおこなっております。ご了承のほど、よろしくお願いいたします。

- 予約：福岡市予約専用サイト【福岡市 コロナワクチン接種予約】検索
- 接種時にお持ち頂くもの：接種券、予診票、本人確認書類



～「ひとりでも多くの命を救う」理念の共有～

「ワクチンを接種された方々の声として」

\* 早く接種できてよかったです、ありがとうございました。

\* 小児科は穴場な医療機関ですね、集団接種会場だと歩行が心配だったので助かりました。

\* 持病を抱えていたので、この1年間閉じこもりの生活をしていたので、ワクチン接種で外にでられると思うと嬉しくなりました。

\* 麻酔でアナフィラキシーがあります。など

「予診票」から、ワクチンに対して様々な不安を持ちながらも勇気を振り縛りコロナに負けたくない、早く元通りの生活に戻りたい、といった声がたくさん聴かれています。